

鉄欠乏の評価

- 鉄投与時は月に1回、非投与時は3か月に1回程度評価する
- 鉄評価には血清フェリチン値、TSATを用いる

$$\text{TSAT} = \text{血清Fe値} / \text{TIBC}$$

フェリチンは炎症、感染症、肝疾患、悪性腫瘍などの影響を受ける
TSATも炎症や栄養状態の影響を受けることに注意

- TSAT 20%以下を鉄欠乏と考える
- 鉄補充の適応

TSAT 20%以下 かつ フェリチン濃度 100 ng/mL以下

- 適応を満たしても、MCVが概ね90fL以上の高値である場合は必ずしも鉄補充は必要なく、急速にフェリチン値が上昇するケースが稀ではないため、早期に再検する（当院人工腎臓部診療ガイドより）